

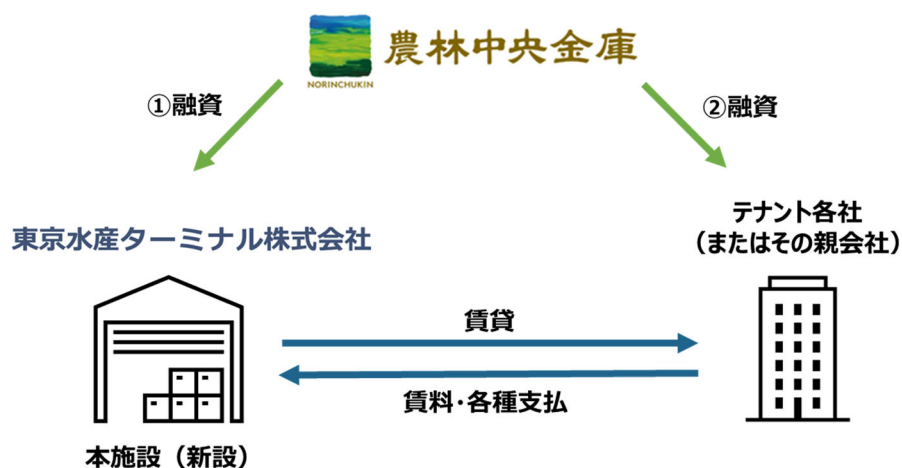


2025 年 11 月 18 日

農林中央金庫

東京水産ターミナル株式会社の冷蔵倉庫新設に向けたローン契約締結について ～世界最大規模の低温物流倉庫整備をファイナンスで支援し 食農バリューチェーンの強靱化に貢献～

農林中央金庫（東京都千代田区、代表理事理事長：北林太郎、以下「当金庫」）は、東京水産ターミナル株式会社（東京都大田区、代表取締役社長：武田信一郎、以下「東京水産ターミナル社」）に対し、①冷蔵倉庫（以下「本施設」）の建替え移転を目的とした建設資金と、②テナント各社またはその親会社に対する本施設への入居に必要な資金についてローン契約を締結いたしましたのでお知らせします。



1. 低温物流網の整備・拡充の必要性について

国内の物流施設においては、建築費の高騰や用地不足等を背景に、築 40 年を超える倉庫が 34%¹にのぼります。一方で、ライフスタイルの変化に伴い、加工食品や冷凍食品の需要拡大が見込まれ、低温物流網の整備・拡大ニーズはますます高まっています。こうした中、今回新設される本施設（総庫腹計 300,000 トン）は、世界最大級の規模を誇り、国内における低温物流網の整備・拡充に大きく寄与します。また、本施設への建替えにより環境負荷の軽減も期待できるなど、農林水産物の生産から加工、流通、販売、消費に至るまでの食農バリューチェーンを強靱化する上で流通部分を担う極めて重要性が高い物件となります。

¹ 国土交通省 第 1 回 物流拠点の今後のあり方に関する検討会 資料 1 より

<https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/content/001841023.pdf>

2. 東京水産ターミナル社について

東京水産ターミナル社は、東京都大田区の大井水産物埠頭を冷凍水産物の物流拠点として構築することを目的に 1972 年に設立された冷蔵倉庫所有者です。現在では 5 棟（総庫腹計 261,000 トン）の冷蔵倉庫を所有し、低温物流の一大拠点としての役割を果たしています。東京水産ターミナル社は、冷蔵倉庫設備の老朽化や今後の取扱量拡大、物流の効率化や環境・社会への配慮を見据え、今般、世界最大規模の冷蔵倉庫となる本施設（総庫腹計 300,000 トン）の建設を進めております（2027 年度竣工予定）。



新倉庫のイメージ（東京水産ターミナル社提供）

3. 農林中央金庫について

当金庫は、パーパス（私たちの存在意義）を「持てるすべてを「いのち」に向けて。ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます」と定めています。本件のような資金供給を通じて、食農バリューチェーンの強靱化と持続可能な農林水産業の実現を目指します。

【本件ローンの概要】

1. 建設資金対応先

東京水産ターミナル株式会社

所在地	東京都大田区東海 5-3-5	代表者	武田 信一郎
設立	1972 年 9 月		

2. 親会社を含め入居にかかる所要資金対応をしたテナント各社

五十嵐冷蔵株式会社

所在地	東京都港区芝浦 2-10-5	代表者	五十嵐 隆晴
設立	1922 年 4 月		

キョクヨー秋津冷蔵株式会社

所在地	東京都大田区城南島 2-6-1	代表者	小野 利郎
設立	1971 年 11 月		

日水物流株式会社

所在地	東京都港区芝大門 2-8-13	代表者	新藤 哲也
設立	2007 年 4 月		

株式会社マルハニチロ物流

所在地	東京都中央区豊海町 4-5	代表者	小門 賢一
設立	2002 年 10 月		

【参考リンク】

東京水産ターミナル株式会社 ウェブサイト：<http://suisanterminal.co.jp/>

五十嵐冷蔵株式会社 ウェブサイト：<https://www.gorei-g.co.jp/>

キョクヨー秋津冷蔵株式会社 ウェブサイト：<https://akitureizou-logi.com/>

日水物流株式会社 ウェブサイト：<https://www.nissui-logistics.jp/>

株式会社マルハニチロ物流 ウェブサイト：<https://www.logi.maruha-nichiro.co.jp/>

農林中央金庫 ウェブサイト：<https://www.nochubank.or.jp/>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 経営企画部広報コミュニケーション班（藏方・丹羽）

TEL：03-6362-7172